試作開発／設備投資

広島県産柑橘を使った 高品質天然アロマオイルの多品種試作開発

地域資源である広島県産柑橘から抽出した高品質な天然アロマオイル（レモンアロマオイル）を使った7種の商品を産地にて試作開発した。

市場価格に対応可能な天然アロマオイルの安定生産が可能になった。

商品化したアロマオイルの小瓶

PURPOSE
事業目的

広島県は中晩柑の産地である。従来廃棄していた柑橘類を再利用し、産地である大崎下島に加工場を設置、事業化する。アロマオイル加工量の増大とともに、生産者の数を増やす事も出来、地元の耕作放棄地の減少や生産高を高める事にも繋げる。加えて地元のブランド化にも一役買える商品にする。

MOTIVES
製品開発のきっかけ

●当社が従来行ってきたコンサルティング業務の中で、支援先の都合により当社が主体的に事業に関与する事が多くなってきた。
●大崎上島、大崎下島での柑橘類を活用した新商品開発支援をきっかけとして、自社事業としてアロマオイル等の開発を行なった。
●従来のコンサルティング事業に加えて新しい事業の柱として、広島産柑橘を使ったアロマオイル等の新商品開発と販売に取り組むに至った。当社の事業拡大とともに、地域の事業者の経営改善に貢献出来る事業として取り組みたいと考えている。

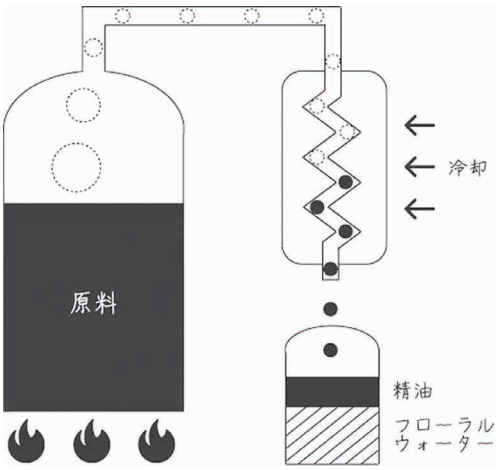
TARGET
製品開発の目標

●高品質で安全性の高い商品を市場にあった価格で提供する。
・自家生産を行うことでコストを圧縮し、高品質なアロマオイルを市場にあった価格で提供する。
・アロマオイルの抽出効率を上げ、最適な抽出方法を策定する。
・より多品種の柑橘系アロマオイルを品揃えし消費者ニーズに応える。
・当社商品の品質と安全性を開示することで化粧品メーカーなどからのオーダーに繋げる。

DETAIL&POINT

製品開発の内容

●機械装置の設置導入　他
・柑橘類の特性を検証し、果実の果皮の皮むき機、粉砕機、蒸留機等の機械装置の選定、設置を行った。
●試作開発の実施
・皮むき機と蒸留機の性能を、実際の柑橘類を使用し実地検証した。
●多品種試作開発と成分分析の実施
・当社内での蒸留、外注による成分分析を実施した。
・機械の実地運用にて品質、生産量（抽出量など）を検証した。



アロマオイルの抽出工程

RESULT

本事業の成果

●レモン果皮から抽出するレモンアロマオイルの果皮状態や粉砕サイズ、蒸留時の水の量・時間等から適正な抽出率が選択可能になった。
●さらに試作開発でデコポンやポンカン、甘夏等の柑橘類の果皮7種からアロマオイルを試作した結果、甘夏、橙、八朔、さらにレモンの葉からプチグレインのアロマオイルの商品づくりができた。

PROSPECT

今後の展望

●小売販売、OEM販売、メーカー販売の販売形態を採る。品質を保持しながら国内に向け安定供給と、国内・国外の販路の確立を目指す。
●メインターゲットはアロマオイルの香りの質、成分など安全性へのこだわりの強いアロマ愛好家とする。
●販売価格および価格的優位性を維持する。
一般的な製法の他社製品に比べると売価は倍以上であるが、同製法の製品に比べると1/10程度の売価である。高品質のアロマオイルを市場価格で提供することを継続し価格優位性を維持する。

KEY POINT

ココがポイント！

高品質な商品づくりと無駄ゼロを両立。果実と果皮を綺麗に分けることで外果皮だけの高品質なアロマオイルを抽出。果実はエキスや果汁に使用。

和柑橘アロマオイル

抽出前のひと手間（レモン皮むき）

MESSAGE

更なる成長へ向けて

このような企業様からのご連絡をお待ちしています

多くの方々からの支援や協力により天然アロマオイルの多品種開発を成功させることができました。柑橘類のあらたな用途としてボディケア商品、食品、飲料などの素材の開発、蒸留の受託も行えるようになりました。

柑橘類の花や葉、果実等の摘果体験やオイル蒸留体験を含んだ体験型観光の推進、景観を含む生産地と農産物の魅力の発信をおこなうために、これまで以上に協業を進めていきます。

CORPORATE DATA

事業者概要

株式会社
H・R

広島市中区八丁堀12-3
電話番号：082-222-1344
http://www.hr-info.net/

代表者名	望月 真弓
設立	平成18年12月18日
資本金	500万円
従業員	5名
事業内容	各種コンサルティング 香料・天然精油等製造販売

代表取締役
望月 真弓